



3月の花：クンシラン

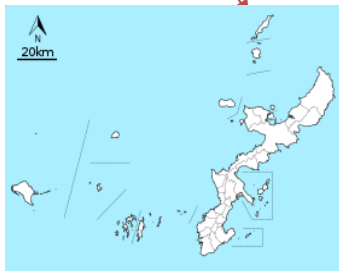
## 事務所便り

令和5年3月号

特定社会保険労務士・行政書士 重村 勝弘  
重村行政労務管理事務所  
ご連絡先：〒235-0021  
：横浜市磯子区岡村 7-8-15-102  
電話・FAX：045-754-3412 携帯:070-5542-1466  
E-mail：[shigemura.office@etude.ocn.ne.jp](mailto:shigemura.office@etude.ocn.ne.jp)

### ●沖縄本島北方の無人島・屋那覇島 の約半分を 中国が保有

[中国人女性「私が買った島」沖縄の屋那覇島が  
…SNS 投稿](#) [で \(..ctrlを押してクリックしてくだ  
さい\)](#)



中国人の女性が「日本の無人島を買った」と SNS に投稿し、物議を醸している。その目的や安全保障上問題はないのか。中国人女性は“屋那覇島”購入を「ビジネス目的で」と語っているが問題だ。

沖縄本島の北、人口 1300 人余りの伊是名村にある「屋那覇島」。面積は 74 万平方メートル、東京ドームおよそ 16 個分の広さで、“沖縄最大の無人島”と言われている。

島を購入したという中国人女性の目的は、何なのか？ ■“安全保障上”懸念もある。…中国ネットでは「領土増える」と述べている。

しかし、島からおよそ 60 キロの所にある嘉手納基地をはじめ、沖縄県内には多くのアメリカ軍施設がある。そのため、SNS 上では「国防に関わる問題に発展するかもしれない」「日本の危機だと心底心配、不安です」と安全保障上の懸念が広がる。

中国の軍事動向に詳しい笹川平和財団・小原凡司上席研究員：「沖縄本島には嘉手納を始め、米軍基地や自衛隊の基地もあるので、電波情報などを常時収集という形でモニターすることもできると思う。中国では、民間も含めて共産党の管理下にある

ので、必要な情報の提供を求められる可能性はある」としている。日本政府の対応は？

### ●バイデン米大統領、キーウを電撃訪問 ゼレンスキー大統領と会談

ロシアによるウクライナ侵攻から 24 日で 1 年となるのを前に、米国のバイデン大統領は 20 日、事前の発表なしにウクライナの首都キーウ（キエフ）を電撃訪問し、ゼレンスキー大統領と会談した。バイデン氏は、ウクライナへの 5 億ドル（約 670 億円）規模の追加軍事支援を表明。プーチン露大統領が 21 日に予定した年次報告演説に先がけ、ウクライナへの揺るぎない支援の継続をアピールした形だ。

バイデン氏のウクライナ訪問は侵攻開始以降で初めて。首脳会談はキーウのマリア宮殿で開かれた。バイデン、ゼレンスキー両氏はその後、共同記者会見に臨んだ。



バイデン氏は会見で「(侵攻から)1 年たつが、キーウ、ウクライナ、民主主義は持ちこたえている。米国の人々と世界はあなたたちと共にある」と強調。「前例のない軍事、経済、人道支援」がこの 1 年でウクライナに提供されたとし、ウクライナに高機動ロケット砲システム「ハイマース」や携帯型対戦車ミサイル「ジャベリン」などを追加供与することを明らかにした。ロシアの指導者層や企業に対する追加制裁も発表した。

また、バイデン氏は「ロシアの狙いはウクライナを地図から消すことだったが、プーチンの征服戦争は失敗した」と指摘。「プーチンはウクライナが弱く、西側諸国は分断されると考えていたが、完全に誤った」と断言した。

ゼレンスキー氏は会見で「(バイデン氏は)最も困難な時に来てくれた」と謝辞を述べた上で、「この会談は我々を勝利に近づけた。ロシアの再攻勢は成功しないという明確なサインだ」と語った。

バイデン氏はウクライナ侵攻から 1 年となるのに合わせ、20～22 日に隣国ポーランドを訪問する予定だ

った。その過程でウクライナ入りするかが注目されていた。

バイデン氏は21日にはワルシャワで演説した。北大西洋条約機構(NATO)の最前線で欧州との結束を強調してウクライナ支援継続の決意を改めて表明し、ロシアをけん制した。

G7の7か国のうち、ウクライナを訪問していない国は日本だけとなった。岸田総理の訪問は果たしてあるのか？

### ●露軍侵攻1年経過の戦況

ロシアがウクライナへの侵略を開始して2月24日で1年を経過した。

米欧から軍事支援を受けるウクライナはロシアの力による現状変更には徹底抗戦し、戦況は東・南部で膠(こう)着(ちやく)している。米欧の推計で双方の兵士計約30万人が死傷し、民間人2万人超が死傷する中、戦争終結の見通しは立たないままだ。

両軍の損害は次表のとおりである。

ウクライナ		ロシア
昨年2月24日以降に 占領された地域の 約54%を奪還 (クリミア半島など含まず)	領土攻防	ウクライナ全土 約60万km <sup>2</sup> (クリミア 半島など含む)の 約18%を占領中
兵士約10万人 民間人2万1293人	死傷者数	兵士20万人以上
228両	軍 損 失	装甲車 788両
470両		戦車 1762両
495両		歩兵戦闘車 2096両
米国 約731億 EU機関 と加盟国 約549億	海外支援・ 連携	イラン ドローンなど 北朝鮮 ミサイル、歩兵 用ロケットなど

※英国防省、国連人権高等弁務官事務所などによる。  
数字は発表時現在

ウクライナ軍は昨年2月24日に多方面からウクライナに侵略した露軍の攻撃をしのぎ、これまでに露軍が侵略後、占領した自国領土の半分程度を取り戻した。

露軍はプーチン政権が昨年9月に一方的に併合した東・南部4州の防衛態勢も強化しており、膠着状態が長期化している。今年2月、東部ドンバス地方(ドネツク、ルハンスク両州)を中心に攻勢を強化したが、制圧地域の拡大につなげていない。



(2月21日、ウクライナ東部ドネツク州バフムトの前線で、戦車に乗るウクライナ兵)

露軍はウクライナ軍が西欧諸国から戦車等の供給を受ける前に大攻勢をかける予定であり、すでに始まっているともいわれているが、戦線は動いていない。

ウクライナ軍が目指す大規模な領土奪還作戦は、米欧が供与する戦車など重装備の到着と戦力化がカギを握る。早くて5月以降か？

### ●ロシア軍の即時撤退など求める決議を採択

国連総会は日本時間24日午前5時半すぎ、ロシアによるウクライナ侵攻から1年になるのに合わせて開いていた緊急特別会合で、ロシア軍の即時撤退などを求める決議を賛成多数で採択した。

賛成国: 141,

反対国: ロシア、ベラルーシなど: 7,

棄権国: 中国、インドなど: 32

決議では、ロシア軍に対してウクライナからの「即時、完全、無条件の撤退」を要求し、「ウクライナにおける包括的、公正かつ永続的な平和」の必要性を強調。また、インフラ施設や学校、病院などに対する意図的な攻撃を直ちに停止するよう要請しているほか、強制的に連行された子どもを含む民間人の帰還を求めている。さらに、ロシア軍による重大な戦争犯罪については、公正かつ独立した調査と訴追によって責任を追及する必要性も明記された。

### ●中国政府、停戦呼びかけ

ウクライナ侵攻1年で「全面的停戦を達成すべきだ」

ロシアによるウクライナ侵攻開始から1年となった24日、中国政府は早期の停戦を呼びかける文書を発表した。ロシアのウクライナ侵攻から1年に合わせ中国政府は「ウクライナ問題の政治的解決に関する中国の立場」を発表した。この中で「戦争に勝者はいない。各国は理性と自制を保ち、けしかけたり火に油を注いだりすることを控えるべきだ」としたうえで、「ロシアとウクライナが歩み寄り、直接対話を早く再開し、全面的停戦を達成すべきだ」と訴えている。そのうえで、「各国は交渉再開のための条件を作るべきであり、中国は引き続き建設的な役割を果たしたい」としている。

これに対しドイツのシュルツ首相は「中国はこれまでロシアのウクライナ侵攻に反対したことがないと指摘し、「中国に幻想を抱いてはならない」と警告した。

過去の中口関係から仲裁国としての資格が疑われる。

### ●レオパルト2、ウクライナに到着 ポーランドから4両、独は追加

ポーランドは24日、同国が保有するドイツ製の主力戦車レオパルト2を保有国として初めてウクライナに引き渡したと明らかにした。到着したのは4両。ポーランドは戦車「PT91」60両も提供するとしている。ポーランド通信が伝えた。後続が待たれる。

